



すわっ子だより

体験活動・交流活動

校長 川添 倫義

梅雨になり雨の日が続き、今年は台風の影響も受けるなどして、校庭が使えない時が多く、日差しが待ち遠しい時季になりました。

運動発表会が終わり、校外学習が始まりました。6月12日(金)には6年生が国会議事堂や科学技術館へ、18日(木)には4年生が利根大堰や行田浄水場への社会科見学を行いました。学校からバスで出かけ、施設の見学や体験などいつもの授業とは異なる環境での学習に、生き生きしている子どもたちの様子が見られました。

6月4日(木)には桜山中学校と合同での学校運営協議会、23日(火)には学校安全ネットワーク連絡会を行い、地域の方々との協議を行いました。地域と学校が一体となって子どもたちの成長を支える確認ができる有意義な場となりました。あいさつの大切さを子どもたちにも理解させていくことの大切さを改めて共有しました。今年度、6月11日(木)が第1回目となった「笑顔の架け橋あいさつ運動」では、本校の正門で桜山中学校の生徒さんたちや地域の方々と共に登校してくる小学生の子どもたちに声をかけたりパペットタッチしたりして、あいさつを通した地域・学校が一体となった教育活動が行えたと嬉しく感じています。

子どもたちが育てている、ミニトマト・きゅうり・ナス・オクラ・ホウセンカ・バケツ稲等がぐんぐんと丈を伸ばしています。